

第36回日本産婦人科医会学術集会・鹿児島大会 ー最終報ー

担当：九州ブロック 開催地：鹿児島市 大会会長：柿木 成也

メインテーマ：未来への熱いメッセージ～おぎゃー献金発祥の地から～

会期：平成21年10月10日(土)、11日(日)

会場：かごしま県民交流センター(鹿児島市山下町14-50 TEL 099-221-6602)

参加費：10,000円(ご家族、前期研修医は無料) 当日会費12,000円

大会プログラム

平成21年10月10日(土)

開会式 13:00～13:30

教育講演(13:30～16:50)

1. 「子宮体癌の動向とその対策」 演者：蜂須賀 徹(産業医科大学教授) 座長：和氣 徳夫(九州大学教授)
2. 「若い女性に忍び寄る子宮頸癌ー私たち産婦人科医に出来ることー」
演者：片渕 秀隆(熊本大学教授) 座長：堂地 勉(鹿児島大学教授)
3. 「胎盤の不思議」 演者：増崎 英明(長崎大学教授) 座長：櫛原 久司(大分大学教授)
4. 「周産期学の過去・現在・未来」 演者：池ノ上 克(宮崎大学教授) 座長：互林達比古(福岡大学副学長)

平成21年10月11日(日)

基調講演「産科医療に対する報酬はどうあるべきか」(9:00～9:40)

演者：寺尾 俊彦(日本産婦人科医会会長) 座長：片瀬 高(九州ブロック会会長)

ワークショップ 産科診療におけるリスクと対策

ワークショップⅠ. 新生児後障害(9:40～10:55)

座長：濱田 政雄(宮崎県支部長)
松岡幸一郎(大分県支部長)

1. 「多胎妊娠と新生児後障害」 演者：牧野 康男(東京女子医科大学准教授)
2. 「脳性麻痺の原因分析とその留意点」 演者：中井 章人(日本医科大学教授)
3. 「低酸素虚血性脳障害の原因と対策」 演者：鮫島 浩(宮崎大学准教授)

「ワークショップⅠ総括」：堂地 勉(鹿児島大学教授)

ワークショップⅡ. 分娩時出血のリスク(10:55～12:10)

座長：今村 定臣(日本産婦人科医会顧問/会長特別補佐・日本医師会常任理事)
内野 稔(佐賀県支部長)

1. 「安全確実な吸引分娩手技ー分娩時損傷のリスク軽減のためにー」
演者：佐藤 昌司(大分県立病院総合周産期母子医療センター所長)
2. 「分娩時出血の原因と処置」
演者：高橋 恒男(横浜市立大学附属市民総合医療センター総合周産期母子医療センター教授)
3. 「産科危機的出血対策」 演者：久保 隆彦(国立成育医療センター周産期診療部産科医長)

「ワークショップⅡ総括」：木下 勝之(日本産婦人科医会副会長・日本医師会常任理事)

ランチョンセミナー(12:10～13:10)

1. 「OCピル発売から10年～日本の現状と今後の課題～」
演者：北村 邦夫(日本家族計画協会クリニック所長) 座長：波多江正紀(鹿児島市立病院産婦人科部長)
2. 「超音波検査による胎児の出生前診断と胎盤検査(仮)」
演者：市塚 清健(昭和大学講師) 座長：互林達比古(福岡大学副学長)

市民公開講座「さつまの魅力～歴史から未来へ～」(13:20～14:30)

演者：原口 泉(鹿児島大学法文学部教授) 座長：柿木 成也(鹿児島県支部長)

閉会式 14:30～14:45 大会旗引き継ぎ

懇親会

平成21年10月10日(土) 18:30 「城山観光ホテル」(鹿児島市新照院町41番1号)
参加費 10,000円(事前申し込みが必要です。)

親睦ゴルフ大会

平成21年10月9日(金) 8:30スタート「島津ゴルフ倶楽部」(鹿児島市宮之浦町4092-2)
詳細は6月号を参照ください。

観光

詳細は6月号を参照ください。

☆大会のお問い合わせ：第36回日本産婦人科医会学術集会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-2-6 第2泉商事ビル5F

(株)MA コンベンションコンサルティング内 TEL 03-5275-1191 FAX 03-5275-1192 E-mail: info@macc.jp